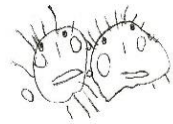


いっぽ だより



H28年度 No.6

はじめのいっぽ弥生
平成28年11月29日

いつもより気の早い雪に、子どもたちは大喜び。しかしその後は暖かい日が続き、せっかく作った雪だるまもあっという間にいなくなってしまうました。それでも、わずかに地面に残った雪を求めてソリを引っぱり、走り回る子供たちのたくましさに関心しております。



○「座談会」へのご参加ありがとうございました ○

11月16日（土）に行われた座談会へご参加いただき、ありがとうございます。

今年度二回目となる座談会の前半は、私事の報告であります。体調を崩して10月下旬に札幌の病院にて手術を受け、無事快復したことをお話させていただきました。

スライドショーにて、いっぽでのびのびと生活している子どもたちの姿を見るにつけ、私の留守中にスタッフ全員が協力し、それぞれの個性を子どもたちに還元し、充実した時間を過ごしていたことが伝わってきました。

後半は、参加者それぞれが抱える悩みや意見を共有しあう貴重な時間となり、子どもたちが作ったコロケを食べながら、率直な意見や体験談をお互いに伝えあうことができました。

今後も職員一丸となり、子どもたちの輝く瞬間をキャッチし、かけがえのない時間を刻んでいきたいと思っております。

○今後の予定○

12月14日（水）	親子でいっぽ	（10：00～12：30 いっぽにて）
12月17日（土）	おもちつき大会 避難訓練	詳細は別紙（10：30～12：30 いっぽにて）
12月22日（木）	終業式	
12月24日（土）	クリスマス会	詳細は次頁（10：30～11：30 いっぽにて）
12月30日（金） ～1月4日（水）	正月休み	



◎おもちつきのお知らせ◎

別紙の通り、12月17日（土）におもちつき大会を開催いたします。

一粒ひとつぶバラバラのお米を蒸して、ついて、こねると…、一つのかたまりになる！

おもちつきの一連の工程は、いろいろな経験を通して一致団結してきたいっぽのお友だちと、同じだなあ。

お雑煮、あんこもち、きなこもち、ごまもちなどなど、お腹いっぱい食べましょう！
※平日利用のお友だちは、親子一緒にご参加ください。

※屋外で行う行事ですので、温かい服装でご参加ください。

◎クリスマス会のお知らせ◎

帯広畜産大学マンドリンクラブの皆様が、クリスマスソングなどを生演奏してくださいます。平日利用のお友だちも、癒しのひと時を、親子一緒に楽しみませんか。

日時：平成28年12月24日（土） 10：30～11：30頃

場所：はじめのいっぽ弥生 室内にて

参加ご希望の方は、下記までご連絡ください。

はじめのいっぽ弥生 0155-66-6603

◎遊びを通して心身を育てる◎

11月26日、スタッフ三人で作業療法士をされている金田実先生の講演会に参加してきました。子どもの運動発達の特徴やつまずき、その対処について、実演を交えながら分かりやすく教えていただき、とても充実した時間となりました。

「ハイタッチゲーム」や階段の上り下り、「壁立て伏せ（壁に向かって腕立て伏せをする）」など、特別な道具が無くても、遊びを通して筋力やバランス感覚を鍛えることができるほか、お手玉やシャボン玉のように、目、口、手など体の複数の部位を同時に使う昔遊びも効果的なのだそうです。（いっぽでもよく遊んでいます♪）

そして、「歩くこと」「お箸を持つこと」など、一日も早くできてほしい…と願うのが親心ですが、焦りは禁物。その基礎となる運動機能が育たなければ、むしろ歪んで発達してしまいます。

ハイハイで体幹や四肢が強くなると、姿勢が悪く偏平足で転びやすくなり、また、五本の指をバラバラに動かせるようになってからでないと、無理に持たせても握り箸などの間違った持ち方になってしまうのだそうです。

何はともあれ大切なのは、子どもが「楽しい！やりたい！」と思えること。これからも、遊びを通して「ゆっくり、じっくり、ていねいに」成長を見守っていきます。

◎療育内容 幼児編：午前◎



今回の「親子でいっば」は、いっばでお弁当作り。

車麩のフライ、出汁巻き玉子、大根の酢漬けなどなど、体に優しいメニューです。

「あれれ、出汁巻き玉子がこげちゃった！」と大笑いするなど、失敗を繰り返しながら上手になっていくんだよね！

子どもたちも一緒に、おかずをお弁当箱に詰めます。お母さん手作りのお弁当の味は格別！また、みんなで食べようね。親子ともども、学びの場となりました。

友達同士と一緒に食べるのが楽しくて、偏食もどんどんクリア！お互いに、いい影響を与えあっています。



先日の研修に行き、「やっぱり遊びを通して全面的に発達するのが理想的なんだ」と、改めて確信しました。

幼児さんも戸板登りやスポーツクライミングに挑戦！小さいからだで、ゆっくり、じっくり、全身を使って楽しく体づくりをしています。

室内でも、鉄棒ごっこやバランスゲームなどを通し、笑顔でスキンシップをとりながら、遊びを通して心身の発達を促しています。



たっぷり遊び、心も体も解放された後の集中力は、見事！それぞれがイメージを持って貼り絵や絵の具を使っての制作活動に取り組み、カメレオンの絵まで登場！ユニークな発想に驚くスタッフたちでした。

◎療育内容 午後編◎

「動」の活動



現在、子どもたちに一番人気のスポーツクライミング。10月、設備が出来たばかりの頃はみんな登れなかったけれど、**仲間同士、お互いに模倣し、刺激し合いながら**何度も挑戦し続け、現在は板のてっぺんに乗るほどにまで上達した子も続出！

棒パン作りの為に木を集め、準備万端でいざ本番！去年の経験を踏まえてかまども改良し、棒の先端に巻き付けたパン生地をくるくる回しながら工夫して焼く姿は、真剣そのもの。そうして焼きあがったパンの味は格別でした！

「静」の活動



おやつ前の絵本の読み聞かせにじっくり集中。日暮れが早くなっているので、外遊びを早めに切り上げて室内へ移動します。お餅つき大会のチラシの絵を描くときも、論語もバッチリ。たっぷり遊びこみ、しっかり心身を解放した後は、スムーズに「動」から「静」へと活動を切り替えられます。

食は生きる源（みなもと）



大鍋いっぱいイモの皮むきをし、ゆでて、つぶして、丸めて、コロツケ作り。みんなで力を合わせて78個完成！あまりのおいしさに、「食べ過ぎた～」と悲鳴も…。

台風の爪痕を片付けよう！と、河川敷の清掃に参加。人に喜んでもらえる経験は、気持ちよくて、楽しいねえ～！